

# 利用者様の健康管理について

デイサービスの重要な役割の一つとして、利用者様の健康管理があります。

以下、一例となりますが、主な項目として。

- ・来所時のバイタルチェック
- ・服薬管理
- ・ヒアリング等による身体状況の確認
- ・体重測定

長期で宿泊されている方の場合、施設での滞在が長くなるので、デイ利用の方に比べ、より深く健康管理が必要になる。

主な項目として、

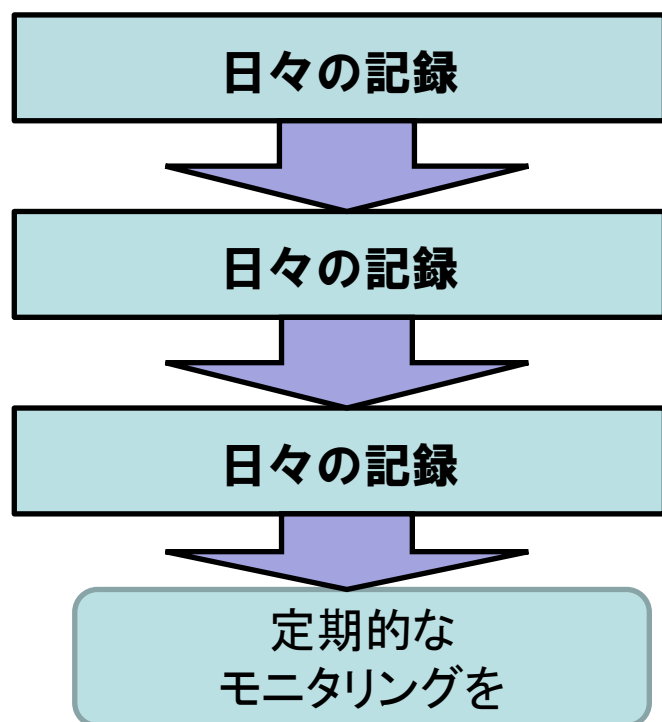
- ・ 日々のバイタルの変化
- ・ 薬の在庫確認。
- ・ ヒアリング等による精神・身体状況の変化。
- ・ 排便チェック
- ・ 体重の変化

基本的なチェック項目は同じですが、日々の**変化**に気付く必要がある。

# 変化に気付く

ただ、デイ利用の方も、宿泊されている方も元々の健康状態がわからなければ変化に気付けない。

身体・精神状態の変化に気付く為にもモニタリング等で、定期的に利用者様の健康状態について把握するようにしましょう。

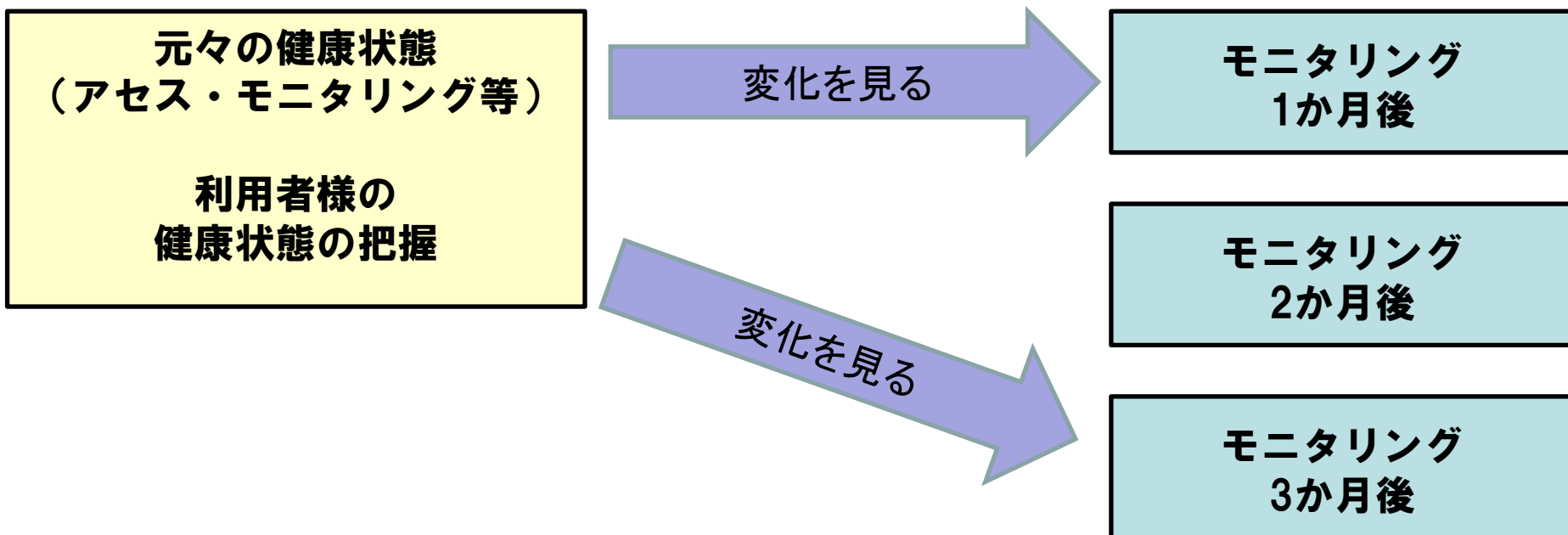


利用者様の今の健康状態を把握する為にも定期的なモニタリングは有効です。

# 変化に気付く

定期的なモニタリングを付ける事により、日々の変化にも  
気付きやすくなります。

また、来所時のアセスメントシート等と比べる事により、来  
所当初からのADLの変化も確認できます。



# 判断はご家族にさせていただく

ADLの変化や異変に気付いた場合、デイサービスで勝手に判断しない。

例) 嚥下力の低下が見られる。  
誤嚥の危険性があるので、刻み食にする場合。

ご家族やケアマネージャーに嚥下状態の変化をご説明し、施設側の意向を伝える。(刻み食にしたい等)

刻みにする事により、嚥下力の低下を助長するかもしれない等を考慮し、判断はご家族にさせていただく。

その結果、普通食のままか、刻みにするかはご家族が決める。

# 判断はご家族にさせていただく

ご家族の判断の結果、施設として受入れ可能と判断した場合は、引き続きお受けさせていただくといった対応になります。

施設側として、判断できる事は限られており、**決定権はあくまでご家族にある**という事を忘れてはならない。

緊急性が高い体調変化の場合は、119番通報で対応して下さい。

緊急性が低い場合は、  
樹樂電話サポートもご活用ください。

**0120-009705**

# 判断はご家族にさせていただく

ご家族やケアマネージャーが不在、もしくは繋がらない場合は、下記の優先順位で判断を仰ぐ。

- ①担当のケアマネージャー
- ②ご家族
- ③担当の居宅介護支援事業所の責任者
- ④担当の主治医
- ⑤行政機関（各地区の介護保険課、警察等）

※ケースバイケースで優先順位は変動します。



**健康状態の異変は医療・看護を伴う事が多く、変化においても施設側で判断出来る事はほぼない。**

**クレームのリスク軽減の為に基本スタンスとしては、現状をキッチリと把握し、状況説明の上、決定権のある方に判断を仰いで指示に従うようにしましょう。**